

「住み続けたい花巻ってどんなまち？」  
をテーマにアイデアを出し合いました！



令和4年8月10日（水）18：00～19：30  
花巻市定住交流センター | なはんプラザ

花巻市では現在、新たな「まちづくり総合計画<sup>\*</sup>」の策定に向けて、市民の皆さんと一緒に、市が目指すべき理想の姿や、そのために必要な取り組みについて話し合いをするためのワークショップを開催しています。

幅広い世代の方が参加する【一般部門】では、8月10日に第2回を開催。39人の参加者のうち、34人の方にご出席いただきました。

第1回で出した「花巻市のさらに伸ばしたいところや改善したいところ」を参考にしながら、「住み続けたい花巻ってどんなまち？」をテーマに新しいアイデアを出し合いました。

※まちづくり総合計画とは？

まちづくり総合計画とは、花巻市をどのような「まち」にしていくのか、そのためにどんなことを実施していくのかを、体系的にまとめたものです。

花巻市に住む人が「住んで良かった、住み続けたい」と思えるよう、これからのまちづくり総合計画は、市民やさまざまな団体などと協力し、みんなの力で作り上げていくことが大切です。多くの方の声をまちづくりに反映させていく、まちづくり総合計画にはそんな大切な役割があります。

第2回ワークショップの流れ



第1回で出していた「花巻市のさらに伸ばしたいところ」「花巻市の改善したいところ」を参考に、『花巻市に住み続けたいと思うポイント』をふせんに書き出し、模造紙にまとめました。

模造紙の内容や、転入者・転出者の状況、市民アンケートの速報値などを参考にしながら、「住み続けたい花巻とはどんなまち？」をシートにまとめました。

最後に、グループごとに検討した内容を発表し、全体で意見を共有しました。発表された内容の一部を、右のページでご紹介します。

住み続けたい花巻ってこんなまち！

各グループの検討まとめ



- 地域で地域の経済を支えていくまち！
- つながりのあるまち！
- 優しい世界をつくるまち！



- 買い物など生活に不便を感じないまち！
- 幸せを感じられるまち！
- 市民全員が花巻に住んでいて良かったと誇れるまち！



- しがらみがなく、やりたいことができるまち！
- 若い人が元気なまち！
- 働く場・医療・娯楽が充実したまち！



- 全ての人が安心・安全・心ゆたかに過ごせるまち！～ゆりかごから墓場まで～
- 生活基盤（仕事）が充実しているまち！
- 交流・地域の人同士、情報のやりとりが活発なまち！
- 安心して子育てできるまち！



- 花巻式“医”“職”“住”を！
- 身近な医療が地元で受けられるまち！
- 若者からお年寄りまで皆が生き生きと働けるまち！
- 誰も孤立させないまち！



- 帰ってきたいまち！
- 賢治、神楽などのテーマでつながるまち！
- 活動する（躍進する）若者の力、発想を生かしてムーブメントをつくるまち！
- 交流・つながりを生かした、若者が入りやすい雰囲気のみち！
- 市外へのPRも必要！

次回ワークショップに向けて

今回のワークショップでは、これからの花巻市を考えていくにあたって、「いつまでも花巻市に住み続けられるようにするために重要なこと」を伺うことができました。次回は、現行計画で掲げる将来像を振り返ったり、他自治体の例を参考にしたりしながら、次期まちづくり総合計画に位置づける花巻市の将来像について考えます。第1回、第2回のご意見を活かしてそれぞれの考えを深められるよう、今後のワークショップを進めていきます。